

関東地区通研大会の記録 H26～H30

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H27	1	関東地区通研大会	学校運営	本校通信制の現状と課題	公立の通信制高校で学校運営の点から教職員組織、在籍生・卒業生数、県内の中学3年生数や不登校者数の変化をデータで提示。教務的課題を挙げ、単位修得に関わる工夫や教育課程・学習活動の見直し、不登校生徒対応の工夫などの対応を紹介。	山梨県立中央高校
H27	2	関東地区通研大会	学校運営	本校の課題と取り組み	県内の通信制4校の比較、自校の生徒変化、履修制度、学校行事、生徒・保護者のへ連絡方法等を紹介。教育上の課題への対応としては「学びたい」気持ちの重視、自主性の尊重、主体的な進路選択に向けた指導（TKプロジェクト）、開かれた学校づくりの点の取組を提示している。	群馬県立高崎高校
H27	3	関東地区通研大会	放送教育	放送視聴教育の『よこ』と『たて』の連携に向けた取り組み	生徒用MYPAGE（スマホ版含む）によるNHK高校講座の活用があり、かつ放送視聴を利用しつつもスクーリングが重視されている状況を踏まえ、講座利用を複数科目へ広げる工夫、ベーシックの講座を通じた中学校との連携について取り組みを提示。	新潟県立新潟翠江高校
H27	4	関東地区通研大会	放送教育	ICT 環境の充実に基づく高校講座の活用	大規模通信制として不登校経験や発達課題を持つなど多様な生徒がいる中でIT活用の講座をしている高校において、ICT環境をどのように整えて、どのように実践をおこなっているか、教員研修・アンケート、実践の成果の両面を含めて紹介・検討した。	神奈川県立横浜修悠館高校
H27	5	関東地区通研大会	生徒指導	千葉大宮高校の生徒指導の現状と課題	通信制単独校である大規模公立高校において、生徒層の変化、特定生徒への対応を通じて考えられた『もうひと手間の生徒指導』という発想について紹介。1年目の生徒の対応の重要性やトラブルを防ぐための方針を示している。	千葉県立千葉大宮高校
H27	6	関東地区通研大会	生徒指導	本校における生徒指導について	特定曜日だけの登校のコース、eラーニングコース、通学コースを持つ私立広域通信制高校において、時期による生徒の問題行動などの変化、それを踏まえた生徒指導や相談体制の工夫の変遷、結果としての単位修得状況と今後の展望を提示している。	科学技術学園高等学校
H27	7	関東地区通研大会	教科指導（数学）	本校数学教育の現状と課題	数学科において、基礎的な知識・技術の習得と創造性の両者の重要性を指摘。指導では自学自習が中心の中で考えること、その過程を答案に書くことを推奨する。具体的な報告課題と答案例の提示や、出席回数と報告課題の合格の関係の分析からの課題についても言及。	栃木県立宇都宮高校
H27	8	関東地区通研大会	教科指導（数学）	本校数学科の取り組み	数学科のレポート・スクーリング・試験の学習形態、受講者と単位修得率の推移を紹介。新規受講生と再受講生の状況をデータ比較し、単位修得率向上に向けた取り組みの具体的な方策を提示している。	埼玉県立大宮中央高校

H27	9	関東地区通研大会	教科指導 (保健体育)	本校における喫煙指導の現状と課題	自動車科を持ち、登校型が中心の私立の広域通信制高校。ゼミナールや高校・専門学校の連携などの教育も行う。生徒指導の中で校内での喫煙行為を課題として掲げ、保健体育で喫煙に関してスクーリングで指導をした取り組みと成果を紹介。	清和学園高校
H27	10	関東地区通研大会	教科指導 (保健体育)	本校の学習システムについて	登校回数が月2回程度の私立通信制高校における保健体育の学習システムの紹介。体育では面接指導の実施は2時限連続で行い、レポートでは放送講座も活用している。スクーリングについては生涯スポーツの観点からの実施についても紹介。	東海大学付属望星高校
H28	1	関東地区通研大会	学校運営	本校通信制の取り組みについて	公立高校として入学や進路を含む生徒状況、教育課程に関する事項を紹介。生徒の若年化・多様化(背景の多様化、基礎学力の不足、不活動生徒の増加)を受けた生徒指導、中学校訪問、保健・教育相談・経済支援などでの工夫についても提示。	茨城県立水戸南高校
H28	2	関東地区通研大会	学校運営	本校通信制の現状と課題	開校12年目の公立高校。教育課程を中心にした学校概要、学校管理システムや広報誌、受講登録、学習状況把握、校務分掌に関するの特色を紹介。12年間での入学者数の増減と、その中でも課題を整理して報告している。	群馬県立太田フレックス高校
H28	3	関東地区通研大会	生徒指導	本校生徒指導の現状と課題	生徒指導の側面から生徒会活動の実際と意義、通信フェスタ・運動会の実施状況とアンケートでの評価、部活動の状況、教育相談体制についてを紹介。通信制で生徒と接する時間や使える設備が限られる制約や、個別対応の必要性などにも言及している。	東京都立一橋高校
H28	4	関東地区通研大会	生徒指導	多様な学習を支援する教育態勢と相談体制の構築について	全定通を持つフレキシブルスクール。現状と課題として生徒の多様性、校内資源の不足、進路決定率の低さをあげ、支援体制・外部資源活用・進路保障のために行った改善内容を提示。特に学習支援の取組み、相談支援体制構築での取組みを詳しく紹介。	神奈川県立厚木清南高校
H28	5	関東地区通研大会	放送教育	全職員で取り組んだ放送教育	「生徒のより豊かな学びの実現」のため学習支援に放送教育を取り入れを強化した4年間の取り組みの紹介。実施方法の検討と実態把握から始まり、具体的な導入推進方策(面接指導や報告課題での活用)に至った流れや現状を紹介している。	栃木県立学悠館高校
H28	6	関東地区通研大会	放送教育	放送視聴の実態把握と活用について考える	直近2年の放送教育への取り組み、学習時間や学習方法・高校講座利用に関する調査、教職員研修を紹介。アンケートでは、年次と学習時間の関係や、友人などに教わるケースとインターネットで学ぶケースがともに多いことなどが紹介されている。	埼玉県立大宮中央高校
H28	7	関東地区通研大会	教科指導(国語)	本校国語教育の現状と課題～国語総合を通して～	教育上の取り組みとしての面接指導、添削指導、基礎学力強化の「学びの時間」、個別指導を強化した学習指導日、国語教育について紹介。国語では、国語総合の指導方針、現代文・古文・漢文での授業の力点、現状と課題を提示している。	栃木県立宇都宮高校

H28	8	関東地区通研大会	教科指導（国語）	学芸館高校における国語教育の現状	国語教育に関して現代文・古文・国語表現のレポート例、スクーリング配布物を用いて指導について紹介。指導上の工夫としてグレード別授業を導入しており、それぞれのレベルでの内容についても紹介している。	学芸館高校
H28	9	関東地区通研大会	教科指導（英語）	東京都独自教材“Welcome to Tokyo”を活用した外国人教員とのティーム・ティーチングによる面接指導	「英語を聞く・話す活動」であるコミュニケーション英語を必修科目として設置。スクーリングでの活動内容として自己紹介や人に説明する活動、感想を述べる活動、東京都独自教材を使った活動について時間配分や実施方法を紹介している。	東京都立砂川高校
H28	10	関東地区通研大会	教科指導（英語）	支援視点の英語教育	重層的支援を重視している公立高校で具体的な支援側面、支援としての生徒指導、スクーリングでの支援、IT活用による支援、高学力を含む多様な学力者へに支援、支援を重視した英語教育の実際について紹介。	神奈川県立横浜修悠館高校
H29	1	関東地区通研大会	学校運営	本校の現状と課題	登校スタイルで学習指導を行ってきた広域通信制高校の改革の紹介。沿革、教育方針など概要のほか、カウンセリングの設置による不登校生徒への対応や海外高校との国際交流、多様なニーズへの対応としての変革にも触れている。	武蔵野星城高校
H29	2	関東地区通研大会	学校運営	生徒管理システムについて	公立の単位制高校での生徒の在籍、成績、学習状況など個人情報管理システムの紹介。システム上でできることとして、生徒検索、レポート・スクーリング・試験の状況の管理、OCR処理などについて触れ、機種更新の問題にも触れている。	埼玉県立大宮中央高校
H29	3	関東地区通研大会	生徒指導	群馬県立前橋清陵高等学通信制生徒指の現状と課題	公立通信制高校としての概要と生徒指導の現状について。生徒指導関連で生徒の「学び直し」の状況や単位修得、問題行動への指導・特別支援に関わる体制、生徒会指導と関連する生徒会活動の状況を紹介し、生徒指導の課題を提示している。	群馬県立前橋清陵高校
H29	4	関東地区通研大会	生徒指導	本校のキャリア教育の取組と課題	公立通信制高校での学習システムや具体的な特別活動の状況、教務・生徒指導の校務分掌、困難を抱えた生徒の状況分析。それを踏まえたキャリア教育の実践内容とその際の生徒の状況を踏まえた成果と課題の提示をしている。	新潟県立高田南城高校
H29	5	関東地区通研大会	放送教育	通信制高校における放送教育の効果的な活用に向けた取り組み～中高連携を視野に入れた実践研究と現在の取り組みの状況の紹介～	単位制通信制高校でのNHK高校講座と生徒ごとのネット上のページ（MYPAGE）の関連のさせ方の紹介。放送視聴教育に関して、NHK高校講座を中心にした教科間のよこの連携と、中学校とのたての連携の点で実際の取り組みを示している。	新潟県立新潟翠江高校
H29	6	関東地区通研大会	放送教育	本校の学習システムについて～広域通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究協力者会議から～	自前で高校通信講座を作成する広域通信制高校の事例。教育の機会均等の理念の実現に向けて行ってきたこと、オンデマンド視聴も可能な高校通信教育講座の取り組み、講座とレポートの関係、履修から単位認定までの流れを紹介している。	東海大学望星高校

H29	7	関東地区通研大会	教科指導（地歴公民）	支援が必要な生徒への地歴公民科としてのアプローチ	発達障害だけでなく学校の学習への不応や困難を抱える生徒への支援についての、地歴公民科でのアプローチの事例。レポートや補助教材作成時の工夫、スクーリングでのアクティブ・ラーニングの実践や学習支援の実践についてを紹介している。	清和学園高校
H29	8	関東地区通研大会	教科指導（地歴公民）	地歴公民科の現状と課題	生徒の若年化、学習到達度や学習スキルのばらつきの拡大を踏まえた学習指導の工夫、面接授業の改善、進路指導の充実についての事例。具体例として地歴公民科を挙げ、開講科目、レポート添削の工夫を中心に、テストや授業の工夫についても紹介している。	群馬県立高崎高校
H29	9	関東地区通研大会	教科指導（情報）	教科にとらわれない情報教育	多様な生徒層に対して自学自習を求める通信制の中で、情報化としてできることを検討した事例。一方向のやり取りにならないようにする工夫を、スクーリングの指導やグループ学習、スライド作成、発表、講評でどのように行ったかを紹介している。	科学技術学園高校
H29	10	関東地区通研大会	教科指導（情報）	本校における情報教育の現状	個性を重視する教育理念の単位制通信制高校での情報科の学習指導の紹介。各科目での目標設定と指導の実際や生徒のパソコン操作能力情報モラルの状況についてを紹介し、目指す点として情報表現能力の向上、実践的な情報モラル教育を掲げている。	開志学園高校
H30	1	関東地区通研大会	学校運営	本校の現状と課題	芸能活動やスポーツ活動をする生徒が多い通信制高校。国数の入門科目や、芸術やスポーツ系科目も置く。学内で全日制と通信制で転籍も可能、「学校と家庭の二人三脚」の教育を目指す、課題として生徒数の伸び悩みや不登校気味の生徒の増加などを挙げている。	日出高校
H30	2	関東地区通研大会	学校運営	本校の現状と取組みについて	広域制・単位制の私学通信制。「進学を目指す通信制」を特色に予備校と提携、集中講座、進学ガイダンス、課題講座、TA制度を取っており、生徒・保護者へのアンケート結果も紹介。共通テストに向けて生徒が学習成果資料を準備する方法を課題にあげる。	駿台甲府高校
H30	3	関東地区通研大会	生徒指導	千葉大宮高校の生徒指導の現状と課題～もうひと手間の生徒指導～	通信制単独校の事例。大人数が登校するスクーリングと集団に入れない生徒向けのスクーリングを併用。若年化や精神面の不安定さを持つ生徒の増加などの変化を踏まえ、生徒指導で留意している点、スクーリングでの職員・保護者付き添いの状況などを紹介。	千葉県立千葉大宮高校
H30	4	関東地区通研大会	生徒指導	本校の生徒指導の現状と課題	通信制としても70年の歴史を持ち、女子生徒が80%以上を占める公立高校。子育てをしている主婦に勉学の機会をあたためるための託児の取り組みや、近年開始した教育相談の取り組み、生徒指導の実際と、課題としての多様な世代の生徒間の関係作りなどを提示。	群馬県立桐生女子高校
H30	5	関東地区通研大会	放送教育	NHK高校講座の効果的な活用研究	メディア活用をした教育を行うために、事前の学ぶ姿勢作り、スクーリングとの併用での重要な点などを提示。「社会と情報」でNHK高校講座の活用をした際の生徒の感想や、総合的な学習の時間や進路指導、教育相談でNHK高校講座を活用した事例も紹介。	栃木県立宇都宮高校

H30	6	関東地区通研大会	放送教育	メディア教育を利用した簿記学習の実践	放送利用の高校として、簿記の放送開始前と開始後の学習方法の変化や、放送活用による効果の検証を実施。自作動画の活用、TV会議システムの活用などのメディア導入の効果も検証し、スクーリング依存度の低下の状況も示している。	NHK学園高校
H30	7	関東地区通研大会	教科指導（理科）	本校における実験、実習への取り組み	生徒が理科の面白さを実感し、興味・関心を持てるように野外学習や実験・実習・観察を取り入れている。野外学習のテーマや資料、実験・実習の内容と教材を紹介し、スクーリングでレポート等の解説のみならず、学びの面白さを伝えることの重要性を述べている。	茨城県立水戸南高校
H30	8	関東地区通研大会	教科指導（理科）	本校理科教育の取り組み	「生涯学び続ける」ことを教育目標に掲げ、定通併修も行う公立高校。理科教育のレポート・スクーリング・テストそれぞれの心がけていることや工夫を紹介。PowerPointとプリントを使った解説授業、NHK高校講座を取り入れた授業の実践例を紹介している。	群馬県立太田フレックス高校
H30	9	関東地区通研大会	教科指導（家庭）	実習を取りれた「家庭総合」「地域研究」の指導実践	「家庭総合」における実践的な学習をレポート課題や調べ学習、実習をもとに紹介。自ら考え、触れるなどの体験から、記憶に残る知識や技術、達成感、コミュニケーションが得られるが、生活経験が乏しい生徒にはハードルが高いことなどの課題も挙げている。	山梨県立中高高校
H30	10	関東地区通研大会	教科指導（家庭）	実生活での活用につながる家庭科を目指して	放送での面接の減免は行っていない公立高校。家庭総合のスクーリング改善に向け「課題解決策を構想する力」「生活課題の発見」「意欲を高める」を目標に、資料提示やプリントでの到達度チェックなどの改善方策、NHK高校講座のレポート課題での活用を紹介。	開志学園高校